

# 困難な状況にある家庭に気づき、支えるために

～令和3年度岡山市市民協働推進事業・子どもの居場所等支援団体ネットワーク交流会～

現在、コロナ禍でより一層厳しい状況に置かれた子どもたちへの支援活動が広がっています。

今回は、活動の中で見えてくる子どもの置かれた困難な状況への「気づき」を次のアクションにつなげた事例を共有することで、今後の支援活動の在り方について考えていきます。

ぜひお気軽にご参加ください。

## 開催日時

令和3年 **11月12日(金)**

**14:00～16:00**(受付開始 13:30)

## 会場

岡山市勤労者福祉センター  
5階 体育集会室  
(北区春日町5-6)

## 定員

100名  
・会場参加 50名  
・オンライン参加 50名

## 対象

- ①生活困窮家庭の子どもの体験活動を支える仕組みづくりに取り組まれている団体・企業
- ②子どもの居場所づくりに取り組んでいる方
- ③ひとり親家庭や子どものいる生活困窮家庭への支援に取り組んでいる方
- ④新たに支援活動を実施・検討したいと考えている方
- ⑤支援活動を応援したいと思われる方
- ⑥子どもの貧困対策に関する岡山市各課の職員等

## 参加費

無料

## 申込締切

11月2日(火)

## 申込方法

以下のいずれかの方法にてお申込みください。

### \*申し込みフォーム\*

<https://bit.ly/2WDUNov>



### \*申込書送付先\*

社会福祉法人 岡山市社会福祉協議会

〒700-8546

岡山市北区鹿田町一丁目1-1

(岡山市保健福祉会館7階)

Tel : (086) 222-8619

Fax : (086) 222-8621

E-mail : [chiiki@okayamashi-shakyo.or.jp](mailto:chiiki@okayamashi-shakyo.or.jp)

## 内容 ※詳細は裏面をご覧ください。

### \*\*活動報告\*\*

◇体験活動の重要性とコロナ禍での支援の広がり

◇子どもの居場所での『気づき』を新しい活動へ

◇KOTOMO 基金の取り組み

### \*\*意見交換\*\*

## プログラム

時 間	内 容
14:00	開会あいさつ
14:05	活動報告 ◇体験活動の重要性とコロナ禍での支援の広がり 発表者：NPO 法人チャリティーサンタ ケーキ工房ポム ◇子どもの居場所での『気づき』を新しい活動へ 発表者：社会福祉法人 岡山市社会福祉協議会、 うのっこ子ども食堂、子どもの居場所つくしんぼ ◇KOTOMO 基金の取り組み 発表者：おかやま親子応援プロジェクト
15:00	質疑応答
15:15	ワーク（意見交換）
15:40	全体共有・まとめ
15:50	情報提供
16:00	閉会

-----切り取り線-----

## 申 込 書

参加者名		ご所属 (団体・企業名)	
電話番号			
メールアドレス	@		
希望する 参加方法	現 地 ・ オンライン		

### ～お問合せ先～

- ◆特定非営利活動法人 チャリティーサンタ  
Tel：090-7596-7711（河津）  
E-mail：rudolph@corp.charity-santa.com
- ◆社会福祉法人 岡山市社会福祉協議会 地域福祉課（担当：伊東・堀田）  
〒700-8546 岡山市北区鹿田町一丁目 1-1（岡山市保健福祉会館 7階）  
Tel：(086) 222-8619 Fax：(086) 222-8621  
E-mail：chiiki@okayamashi-shakyo.or.jp